

2025 年 11 月 10 日

新千歳空港における空港排水の流出につきまして

北海道エアポート株式会社（以下、当社）が定期的実施している空港内外の水質調査の結果、排水する際の目標管理値である BOD 値※₁（5 mg/ℓ）を超える排水が、空港外へ一部流出したことが 2025 年 10 月 7 日（火）に判明いたしました。

原因を調査した結果、当社が管理する調整池※₂の水門ゲートが開門していたことにより、グランドハンドリング事業者が実施する冬季シーズン前調査※₃において散布した防除雪氷剤※₄が雨水とともに空港外へ流出したことによります。

その原因については、冬季シーズン前調査について、グランドハンドリング事業者と当社の情報共有が十分に行われていなかったことにより、本来、冬季シーズン前調査の実施前に閉門しなければならない水門ゲートが開門していたことによります。

事象発覚後、速やかに水門ゲートを閉門し、改めて水質調査を実施した結果、BOD 値は目標管理値以下であったことを確認しており、空港排水が流入する美々川におきましても、環境基準値に影響がなかったことが確認できております。

本件は、当社が定めた目標管理値を超えた空港排水が流出したことから、空港周辺の実然環境に影響を及ぼす可能性があることを猛省し、今後はグランドハンドリング事業者との連携を一層強化し、水門管理の徹底を図ってまいります。

なお、関係する自治体及び周辺住民の代表者ならびに漁業関係者等の皆さまへはその影響に鑑み先行してご説明をさせていただいております。

皆さまには、多大なご心配とご迷惑をお掛けしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

※1 B O D 値 … 生物化学的酸素要求量といい、微生物が汚れの原因になっている水中の有機物を分解するために必要な酸素要求量で、有機物による水の汚れを示す代表的な指標です。

※2 調 整 池 … 空港から排出される雨水等を一時的に貯水し、下流河川への影響を与えないよう排水量を調整する施設です。

※3 冬季シーズン前調査 … 毎年、冬季シーズン前にグランドハンドリング事業者が行う自主検査で、作業車の噴射性能や防除雪氷剤の濃度を測定・確認する作業などをいいます。

※4 防除雪氷剤 … 機体に防除雪氷剤を塗布し、雪氷の除去や付着を防止します。この防除雪氷剤は、プロピレングリコールを主成分としており、プロピレングリコールは食品添加物にも使用されている自然分解（生分解）する物質です。

本件に関するお問合せ
北海道エアポート株式会社
総務本部 広報課
TEL：0123-46-2990